

○ R4取り組み状況について(集計表)

具体的な取組の柱			目 標 時 期	実施する機関																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
				土 浦 市	石 岡 市	龍 ヶ 崎 市	鹿 嶋 市	潮 来 市	稲 敷 市	か す み が う 市	神 栖 市	行 方 市	鉾 田 市	小 美 玉 市	美 浦 村	阿 見 町	河 内 町	利 根 町	香 取 市	稲敷地方広域市町村圏事務組合	茨 城 県	千 葉 県	気 象 庁	鉄道(株)	日本貨物 鉄道(株)	鹿 島 臨 海	関 東 地 整																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事 項			主 な 内 容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
具体的な取組																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1. ハード対策の主な取組																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
(1) 洪水を河川内で安全に流す対策																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
①優先的に実施する堤防整備			・無堤区間、堤防断面不足区間	H28年度から 順次実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

具体的な取組の柱			目 標 時 期	実施する機関																									
事 項	主 要 内 容	土 浦 市		石 岡 市	龍ヶ崎市	鹿嶋市	潮来市	稲敷市	かすみがうら市	神栖市	行方市	鉾田市	小美玉市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	香取市	稲敷地方広域市町村圏事務組合	茨城県	千葉県	気象庁	鉄道(株)	日本貨物	鉄道(株)	鹿島臨海	関東地整		
																												具体的な取組	
(1) 浸水想定区域図の公表	①想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表	・想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表	H28年度から実施 H29年度(県)																		○								
	②想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表	・想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表	H28年度から順次実施																		○								
	③広域避難計画の策定	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援 ・協議会の中で広域避難計画(案)を策定する	H28年度から順次実施	△	△	●	△	●	△	○	●	●	●	○	■	●		○		他部局	△	○							
	④広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	H28年度から実施	●	●	●	●	●	△	○	●	●	○	●	○	■	●		○		○	△							
	⑤まるとまちごとハザードマップ整備・拡充	・洪水浸水総地図の公表後、看板の設置に向けた検討を行う	H28年度から実施	△	△	○	○	●	○	○	△	△	●	△	○	△	●		○										
	⑥要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援 ・要配慮者利用施設において策定している避難計画の策定計画の中に水害も対象として位置づけ、避難訓練等を支援する	H28年度から実施	△	△	○	●	○	△		○	●	○	●		●	○		○		○	○	△						
(2) 避難指示の発令に着目したタイムラインの作成																													
(2) 避難指示の発令に着目したタイムラインの作成	①避難指示の発令に着目したタイムラインの作成	・作成に必要な水位情報等の提供 ・関東地整、市町村と協同し、策定を支援 ・タイムラインの策定を行う	H28年度から順次実施	●	●	●	●	●	△	●	●	●	●	○	●	●		○		他部局	○	△							
	②避難指示の発令の判断基準に基づいた、マイ・タイムラインの作成	・マイ・タイムラインの作成を促進する	H28年度から順次実施	○	●	●	○	○	△	○	●	●	●	●	●	●	●	○		他部局	○	△							
	③「マイ・タイムライン」作成講習の実施	・マイ・タイムラインの作成を促進する	H28年度から順次実施	△	●	●	○	○	△	●	●	●	○	●	○	●	●	○		他部局	○	△							
	④タイムラインに基づく実践的な訓練	・トップセミナーの開催 ・自治体訓練に参加 ・図上型防災訓練のモデルの構築 ・実践的な訓練の実施	H28年度から定期的に順次実施	△	△	●	○	○	△	●	△	○	○	○	○	△	●	△		他部局	○	△							
	⑤気象情報発信時の「危険度の色分け表示」、「警報級の現象になる可能性の情報提供」や「メッシュ情報の充実化」等の改善	・警報等における危険度の色分け表示 ・「警報級の現象になる可能性」の情報提供 ・メッシュ情報の充実化	H29年度出水期から																	●		○							
	⑥洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築)	・毎年、出水期前に協議会において連絡体制を確認。洪水対応訓練や避難訓練等を実施し、明らかになった課題等を通してタイムラインを検証し、必要に応じて改定	H28年度から実施																										

○ R4取り組み状況について(集計表)

具体的な取組の柱			主な内容	目標時期	実施する機関																								
事 項	具体的な取組	土浦市			石岡市	龍ヶ崎市	鹿嶋市	潮来市	稲敷市	かずみがうら市	神栖市	行方市	鉾田市	小美玉市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	香取市	稲敷地方広域市町村圏事務組合	茨城県	千葉県	気象庁	鉄道(株)	日本貨物	鉄道(株)	鹿島臨海	関東地整	
(3) 防災教育や防災知識の普及																													
①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置			・問い合わせ窓口を設置する	H28年度から順次実施	●	●	●	●	●		○	●	●	●	●	△	●		●		●								
②水防災に関する説明会の開催・広報の実施			・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく ・実施について検討する	H28年度から順次実施	●	●	●	●	○		●	●	○	○	●	△	△	○		○		○	●						
③教員を対象とした講習会の実施			・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく ・実施について検討する	H28年度から順次実施		△	●	×	○		△	●	○	○	○		△	△		○		他部局	●	●					
④小学生を対象とした防災教育の実施			・市町村の要請により出前講座等を積極的に行っていく ・実施について検討する	H28年度から順次実施	●	●	●	○	○		●	●	○	○	●	○	△	●		○		他部局	△	●					
⑤出前講座等を活用した講習会の実施			・要請により出前講座等を積極的に行っていく	H28年度から順次実施	●	●	●	●	△		●	△	△	○	○	○	●	●		○		他部局	△	●					
⑥プッシュ型の洪水予報等の情報発信			・プッシュ型の洪水予報等の情報発信 ・情報入手方法などの周知	H29年度から実施	●	○	●	●	●		●	●	●	●	●	○	○		○		他部局								
⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供			・ホームページやスマートフォンなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する ・市公式サイトに川の防災情報をリンク付けし情報共有している	H28年度から順次実施	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	△	△		○		○							
⑧許可工作物管理者への防災教育の実施			・操作規則作成に必要な情報の提供及び支援 ・履行検査における周知	H28年度から順次実施	○	△	■	○	△		△	○	○	○	○	○	△	△		△		他部局							

具体的な取組の柱			実施する機関																										
			主な内容	目標時期	土浦市	石岡市	龍ヶ崎市	鹿嶋市	潮来市	稲敷市	かずみがうら市	神栖市	行方市	鉾田市	小美玉市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	香取市	稲敷地方広域市町村圏事務組合	茨城県	千葉県	気象庁	鉄道(株)	日本貨物	鉄道(株)	鹿島臨海	関東地整

2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組

(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・情報伝達訓練等の実施	H28年度から実施	●	○	●	○	○		●	●	○	○	○	○	●	●		○											
②水防団同士の連絡体制の確保	・連絡体制の確保	H28年度から実施	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	○	●		○											
③水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	・国が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加 ・人員不足、多くの対象箇所があることなどから取り組み方法については、今後検討していく必要がある。	H28年度から実施	×	●	○	●	○		○	●	●	●	●	○	●	●		○	○	○	○	○							
④関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・水防管理団体が行う訓練への参加 ・利根川水系連合水防演習に参加する	引き続き定期的に実施	●	△	●	×	△		○	●	○	△	×	●	●	●		○	○	○	○	●							
⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	・団員による声かけやコミュニティーFMでの募集 ・広報誌やホームページ等で募集していく	引き続き実施	○	○	○	○	△		△	●	○	○	●	○	●	●		△											
⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	・地域の建設業者を組み込んだ水防支援体制の構築	H28年度から順次実施	●	△	●	●	●		△	●	●	●	●	○	●	○		●											
⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有	・関係自治区との情報共有	H28年度から順次実施	●	△	○	●	○		●	○	○	●	●	○	×	○				○	△								
⑧重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	・毎年、出水期前に重要水防箇所や水防資機材等について河川管理者と水防活動に関わる関係者（水防活動に係る建設業者を含む）が共同して点検を実施。	順次実施	●	●	●	×	○		△	●	○	△	●	○	△	●		●	△	○	○								
⑨水防に関する広報の充実（水防団員確保に係る取組）	・協議会等の場を活用して、水防団員の募集、自主防災組織、企業等の参画を促すための具体的な広報の進め方について検討の上、順次実施するとともに、必要に応じて本省としても水防団員募集に係る広報を実施。	順次実施	○	○	●	●	○		△	○	○	○	●	○	○	△		△	△										
⑩水防訓練の充実	・引き続き、多様な関係機関、住民等の参加により、より実践的な水防訓練となるよう、必要に応じて訓練内容の検討、調整をし改善を図りつつ実施。	順次実施	●	△	●	×	○		○	○	△	△	○	○	●	●		●	△	○	○								
⑪水防関係者間での連携、協力に関する検討	・協議会等の場を活用し、大規模な氾濫に対してより広域的、効率的な水防活動が実施できるよう、必要に応じて関係者の協力内容等について検討・調整し改善を図る。	順次実施	○	△	●	×	△		△	○	△	○	○	○	○	△		△	△	○	○								

具体的な取組の柱			実施する機関																										
			主な内容	目標時期	土浦市	石岡市	龍ヶ崎市	鹿嶋市	潮来市	稲敷市	かずみがうら市	神栖市	行方市	鉾田市	小美玉市	美浦村	阿見町	河内町	利根町	香取市	稲敷地方広域市町村圏事務組合	茨城県	千葉県	気象庁	鉄道(株)	日本貨物	鉄道(株)	鹿島臨海	関東地整

2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組

(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																											
①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・作成に必要な情報の提供	H28年度から実施	○	△	●	●	○		△	○	○	○	○	△	△	△		△		△	△						
②排水訓練の実施	・関係自治体が実施する訓練への参加	H28年度から実施	○	△	○	×	○		△	△	△	△	△	△	△	△		△		○	△	△					
③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成	・作成に必要な情報の提供	H28年度から順次実施	○	△	△	×	○		△	○	○	○	○	△	△	△		△		△	△	△					
④排水設備の耐水化	・浸水による機能停止リスクが高い下水道施設約70箇所(水密扉の設置等約10箇所)、河川の排水機場約20箇所について、排水機能停止リスク低減策を概ね完了。	R3年度から順次実施		△	●	×	△		△	△	△	△	○	△	△	△											
⑤排水準備計画の作成	・作成に必要な情報の提供	R3年度から順次実施	○	△	△	×	△		△	△	△	△	○	△	△	△		○		△	△	△					

●:実施済、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取組を継続、×:実施していない、■:対象外、**赤着色:前年からの変化**

OR4取り組み状況について(個票)1/6

項目		事項	内容	関東地整		気象庁					茨城県										千葉県								
				実施内容	実施期間 着手完了	実施内容	実施期間 着手完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間 着手完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間 着手完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況						
1. ハード対策の主な取組																													
(1)洪水を河川内で安全に流す対策																													
		①優先的に実施する堤防整備	・無堤区間 ・堤防断面不足区間	・H29年度 ・H28年度	・R7年度								・流入7河川における河川改修の実施【継続実施】	・過年度より継続実施	・R2年度以降継続実施	・流入7河川において掘削・築堤・橋梁改築・用地取得等を実施した	○	・流入7河川において掘削・築堤・橋梁改築・用地取得等を実施した	○	・県管理区間では予定なし									
		②優先的に実施する波浪対策	・波浪対策対象区間(約14km)	・H28年度	・R7年度																								
		③危機管理型ハード対策	・危機管理型ハード対策等	・H28年度	・R7年度																								
(2)避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																													
		①雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	・雨量、水位、風向風速等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備を実施していく	・H28年度	・R7年度								・雨量、水位、風向風速等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備を実施していく。	・H28年度	・R7年度	実施に向けた取り組みを継続	△	クラウドによるメール配信サービスの整備	○	・県管理区間に施設なし									
		②防災行政無線の改良、防災ラジオ等の配布																											
		③水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備	・新技術(水のう等)を活用した資機材等の配備	・H29年度	・R7年度								・今後、水防資機材の補充・追加等の際には、新技術を活用した水防資機材による配備充実を図る。	・H28年度	・R7年度	・資機材等の確認を行い、不足した水防資機材を補充した。	○	・資機材等の確認を行い、不足した水防資機材を補充した。	○	・配備予定なし									
		④簡易水位計や量水標、CCTVカメラ等の設置	・量水標、カメラの設置	・H28年度	・R7年度								・カメラの設置	・H28年度	・R7年度	増設箇所の選定を実施し、来年度にかけて増設予定 ※危機管理型水位計 簡易型カメラ	○	危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラの増設。	○	・県管理区間で設置予定なし									
		⑤浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化	・自家発電装置等の耐水化	・H28年度	・R7年度								・県庁舎は浸水想定区域外								・県管理施設で予定なし								
		⑥内水被害危険箇所の対策、排水ポンプの準備	・移動式ポンプの増設等	・H28年度	・R7年度								・内水被害危険箇所に關して関係機関と情報の共有化を図っていく。	・H28年度	・R7年度	・水害統計調査により、市町村との情報共有を図った。	○	・水害統計調査により、市町村との情報共有を図った。	○	・予定なし									
		⑦重要インフラの機能確保を図るため、病院、市役所など重要施設の雨水排水整備の実施	・重要施設の雨水排水整備の実施	・R3年度	・R7年度								・重要施設の雨水排水整備の実施	・R3年度	・R7年度	実施に向けた取り組みを継続	△	実施に向けた取り組みを継続	△										
		⑧河川防災ステーションの整備を進める	・河川防災ステーションの整備を進める	・R3年度	・R7年度																								
		⑨庁舎等の防災拠点の強化	・防災拠点の停電対策、災害対策用通信機器の増強等	・R3年度	・R7年度								・防災拠点の停電対策、災害対策用通信機器の増強等	・R3年度	・R7年度	実施に向けた取り組みを継続	△	他部局											
項目		事項	内容	関東地整		気象庁					茨城県										千葉県								
				実施内容	実施期間 着手完了	実施内容	実施期間 着手完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間 着手完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間 着手完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況						
2. ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																													
(1)広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等																													
		①想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表	・想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表	・H28年度	・H28年度								・想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表	・H29年度	・R7年度	新たに13河川の洪水浸水想定区域図を作成(10河川を新規作成、3河川を区間延伸)	○	新たに57河川の洪水浸水想定区域図を作成	○	・県管理区間での予定無し									
		②想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表	・想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表	・H28年度	・H30年度								・氾濫シミュレーションの検討	・H28年度	・R7年度	・氾濫シミュレーションの策定に向けた検討	○	・氾濫シミュレーションの策定に向けた検討	○	・県管理区間での予定無し									
		③広域避難計画の策定	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	・H28年度	・R7年度	・作成に必要な情報の提供および策定を支援	・H28年度	・R7年度	・令和3年度の支援作業は生じていない(水戸・鉾子)	△	・令和4年度の支援作業は生じていない(水戸・鉾子)		・作成に必要な情報の提供及び策定を支援 ・市町村が広域避難計画を策定するに当たっての課題等を整理したガイドラインを作成	・H28年度 ・H29年度 ・H30年度	・R7年度	・広域避難計画検討ワーキンググループを設置し、「大規模水害時における広域避難策定ガイドライン」を作成済み【防災・危機管理課】	●	他部局		・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・内閣府「首都圏における大規模水害広域避難検討会」での検討内容や事例などについて情報収集を行った。	△	・体制整備にあたり市町村より問い合わせがあった場合は、適宜対応を行う事で、市町村と連携を図っていく。 併せて国等の検討結果を踏まえ、検討を行っていく。 (東京都広域避難の検討会に参画し情報収集を実施)	△			
		④広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	・H28年度 ・H28年度	・R7年度								・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	・H28年度	・R7年度					・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・内閣府「首都圏における大規模水害広域避難検討会」での検討内容や事例などについて情報収集を行った。 ・与田浦川浸水想定図(速報版)を市へ情報提供を行った。	△	・内閣府「首都圏における大規模水害広域避難検討会」での検討内容や事例などについて情報収集を行った。	△			
		⑤まるとまことハザードマップ整備・拡充																											
		⑥要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	・H28年度	・R7年度	・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・令和3年度の支援作業は生じていない(水戸・鉾子)	△	・令和4年度の支援作業は生じていない(水戸・鉾子)		・作成に必要な情報の提供	・H28年度 ・H30年度	・R7年度					・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・県の関係部局と連携し避難確保計画の作成の指導するよう、市の関係部局へ依頼を行い、併せて先進事例等を紹介した。 ・県の関係部局と連携し避難確保計画に基づく避難訓練の実施するよう市の関係部局へ指導の依頼を行った。	○	・市町村地域防災計画への要配慮者利用施設の位置付けを促すとともに、好事例を紹介するなどの支援を実施	○			
(2)避難指示の発令に着目したタイムラインの作成																													
		①避難指示の発令に着目したタイムラインの作成	・作成に必要な水位情報等の提供	・H28年度	・R7年度	・関東地方整備局、県、市町村と協同し、策定を支援	・H28年度	・R7年度	・タイムラインの策定にあたっての助言に係る資料等は整っている。(水戸・鉾子)	△	・タイムラインの策定にあたっての助言に係る資料等は整っている。(水戸・鉾子)		・関東地整、市町と協同し、策定を支援	・H28年度	・R7年度					・作成に必要な水位情報等の提供 ・関係市へ作成の支援	・H28年度	・R7年度	・関係市より作成支援の要請がなかった。	○	・市町村より作成、支援要請があった場合は支援。	○			
		②避難指示の発令の判断基準に基づいた、「マイ・タイムライン」作成講習の実施	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度	・タイムラインの策定にあたっての助言に係る資料等は整っている。(水戸・鉾子) ・現時点において支援作業は生じていない。(水戸・鉾子)	△	・タイムラインの策定にあたっての助言に係る資料等は整っている。(水戸・鉾子) ・現時点において支援作業は生じていない。(水戸・鉾子)		・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度	・マイ・タイムライン作成講座を開催(15回) 【防災・危機管理課】	●	他部局		・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度	・県民がよりマイタイムラインの作成方法等について、周知を実施した。	○	・県ホームページにおいて、マイ・タイムラインの作成方法等について周知を実施した。	○			
		③「マイ・タイムライン」作成講習の実施	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度													他部局							・県ホームページにおいて、マイ・タイムラインの作成方法等について周知を実施した。	○			
		④タイムラインに基づく実践的な訓練	・トップセミナーの開催 ・自治体訓練に参加	・H28年度 ・H29年度	・R7年度	・自治体訓練への参加や支援	・H28年度	・R7年度	・12月3日週末市日の出小学校マイ・タイムライン講習会に参加(水戸) ・令和2年度の参加実績なし(鉾子)	●	・令和4年度の参加実績なし(水戸・鉾子)		・同上型防災訓練のモデルの構築 ・同上型防災訓練の実施支援 ・訓練への参加	・H28年度 ・H29年度 ・H28年度	・R7年度					・関係自治体訓練への参加	・H28年度	・R7年度	・国の情報伝達訓練を実施した。	○	・国の情報伝達訓練を実施した。	○			
		⑤気象情報発信時の「危険度の色分け表示」、「警報級の現象になる可能性の情報提供」や「メッシュ情報の充実化」等の改善				・警報等における危険度の色分け表示 ・「警報級の現象になる可能性」の情報提供 ・メッシュ情報の充実化【H28年度 防災関係機関を対象に試行】(H29年度出水期～)	・H28年度	・R7年度	・線状降水帯キーワードを使用した顕著な大雨に関する情報の発表を開始(水戸・鉾子) ・記録的短時間大雨情報の改善を実施(水戸・鉾子) ・「台風の暴風域に入る確率」の発表する熱帯低気圧の段階からの提供を開始(水戸・鉾子)	○	・線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ(水戸・鉾子) ・洪水キキクル(危険度分布)の改善(水戸・鉾子) ・大雨特別警報(浸水害)の指標改善(水戸・鉾子)																		
		⑥洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築)	・ホットラインの実施体制を確認。 ・洪水対応訓練や避難訓練等の実施 ・タイムラインへの反映	・R3年度	・R7年度																								

OR4取り組み状況について(個票)1/6

項目		事項	内容	関東地整		気象庁		茨城県										千葉県																		
				実施内容	実施期間 着手 完了	実施内容	実施期間 着手 完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間 着手 完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間 着手 完了	R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況													
(3)防災教育や防災知識の普及																																				
	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・R7年度	・問い合わせ窓口の対応へのサポート	・H28年度	・R7年度	・問い合わせ窓口を設置しているが、現時点においてサポートは生じていない(水戸・鉈子)	●	・問い合わせ窓口を設置しているが、現時点においてサポートは生じていない(水戸・鉈子)		・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・R7年度	・問合せ内容に応じて、関係部署が適宜対応した。	○	・問合せ内容に応じて、関係部署が適宜対応した。	●	・設置予定なし																	
	②水防災に関する説明会の開催・広報の実施	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・R7年度	・関係機関と連携した防災対応を行うため、毎年出水期前に防災気象連絡会をリモート開催(水戸) ・地域住民を対象として、茨城県・防災士会及び気象予報士会と共同で気象庁ワークショップを開催(水戸) ・台風の接近に伴う影響や防災上の留意事項について、リモート会議システムを併用した台風説明会を開催し、県内全市町村に注意、警報を呼びかけている(水戸・鉈子) ・市町村防災担当者を対象に防災気象ワークショップをリモート開催(水戸・鉈子)	●	・関係機関と連携した防災対応を行うため、毎年出水期前に防災気象連絡会をリモート開催(水戸) ・地域住民を対象として、茨城県・防災士会及び気象予報士会と共同で気象庁ワークショップを開催(水戸) ・台風の接近に伴う影響や防災上の留意事項について、リモート会議システムを併用した台風説明会を開催し、県内全市町村に注意、警報を呼びかけている(水戸・鉈子) ・市町村防災担当者を対象に防災気象ワークショップをリモート開催(水戸・鉈子)		・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・水害の危険性が高い箇所を有する地域で、住民や小中学生、民生委員等を対象としたマイ・タイムライン作成講座を開催(県全体で15回実施 今後も継続) ・学校の安全教育指導者研修において、マイ・タイムラインの紹介及び作成促進を働きかけた。 ・福祉専門職団体における研修会において、マイ・タイムライン作成講座を開催(WEB開催) ・県庁見学で来庁した小学生に対し、人型ロボットベッターを活用した水防災講座を開催した。(20校(1022名) 今後も継続) 【防災・危機管理課】	●	他部局	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・市町村防災担当者向けの説明会の開催した。 ・市町村防災担当者向け、気象ワークショップ及び意見交換会を実施した。	○	・気象台と連携し、市町村防災担当者向け、気象防災ワークショップ及び意見交換会を実施した。	●												
	③教員を対象とした講習会の実施	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・教育委員会と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・R7年度	・学校に職員を派遣して、教員を対象とした防災に関する講習会を実施している(水戸・鉈子)	●	・学校に職員を派遣して、教員を対象とした防災に関する講習会を実施している(水戸・鉈子)		・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度				・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・防災教育実践研修会(管理職対象の部)において、鉈子地方気象台の次長から「防災情報の活用について」の研修資料を提供いただき、書面開催で研修を実施することで、各学校における防災教育の推進を図った。 【R3】	●	・防災教育実践研修会(管理職対象の部)において、大学教授や鉈子地方気象台職員等の外部専門家を講師に招き、水災害を含む様々な災害のメカニズムや対処法、防災情報の活用についての講話を行い、各学校における防災教育の推進を図った。 【防災意識高揚のための啓発動画】を活用して啓発を行った。	△	・要請がなかったため実施なし	△	・要請がなかったため実施なし	△								
	④小学生を対象とした防災教育の実施	・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・教育委員会と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・R7年度	・小学校に職員を派遣、又はリモートで防災に関する講演を実施している(水戸) ・小学生による気象台の見学を受け入れ、気象や防災に関して説明を行っている(水戸・鉈子)	●	・小学校に職員を派遣、又はリモートで防災に関する講演を実施している(水戸) ・小学生による気象台の見学を受け入れ、気象や防災に関して説明を行っている(水戸・鉈子)		・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度				・市町村の要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度		△														
	⑤出前講座等を活用した講習会の実施	・要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	・H28年度	・R7年度	・市民講座等の催しに職員を派遣して、講習会を実施している(水戸・鉈子) ・対面による講演のほか、リモート会議システムを活用した講演も実施した。(水戸)	●	・市民講座等の催しに職員を派遣して、講習会を実施している(水戸・鉈子) ・対面による講演のほか、リモート会議システムを活用した講演も実施した。(水戸)		・要請により出前講座等を積極的に行的っていく。 ・住民避難力強化事業(マイマップ、マイ・タイムラインの作成等)の開催	・H28年度	・R7年度	・出前講座実施 ・水害の危険性が高い箇所を有する地域で、住民や小中学生、民生委員等を対象としたマイ・タイムライン作成講座を開催(県全体で15回実施 今後も継続) 【防災・危機管理課】	●	他部局	・要請により出前講座等を積極的に行的っていく	・H28年度	・R7年度	・要請がなかったため実施なし	△	・要請がなかったため実施なし	△												
	⑥ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	・ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	・H28年度	・R7年度								・ブッシュ型の洪水予報等の情報発信 ・情報入手方法などの周知	・H28年度	・R7年度	・防災情報メール等の登録促進 【防災・危機管理課】	○	他部局	・設置予定なし																		
	⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・ホームページやスマートフォなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する	・H28年度	・R7年度								・ホームページやスマートフォなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する。	・H28年度	・R7年度	・ホームページのトップ画面を変更し、直感的な操作ができるように図った。	○	県内だけでなく、県外テレメータ観測局をシステムに取り入れ、より広範囲に河川状況を提供できるようシステム改良を行った。	○	・設置予定なし																	
	⑧許可工物管理者への防災教育の実施	・操作規則作成に必要な情報の提供及び支援 ・履行検査における周知	・H28年度	・R7年度									・要請により出前講座等を積極的に行的っていく。	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	他部局	・実施予定なし																	
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																																				
(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化																																				
	①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施																																			
	②水防団同士の連絡体制の確保																																			
	③水防団や地域住民が参加する洪水に對しリスクが高い区間の共同点検	・重要水防箇所等の共同点検を実施	・H28年度	・R7年度	・毎年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加していく	・H29年度	・R7年度	・令和3年度は参加対応なし(水戸・鉈子)	△	・令和4年度は参加対応なし(水戸・鉈子)	・人員不足、多くの対象箇所があることなどから取り組み方法については、今後検討していく必要がある。	・H28年度	・R7年度	・河川事務所が実施する共同点検に毎年参加している。 ・県管理河川において実施する減災対策協議会で、市町村と共同した点検方法等について検討を進める。	○	・河川事務所が実施する共同点検に毎年参加している。	○	・国が実施する共同点検への参加	・H28年度	・R7年度	・国が実施する共同点検へ参加した。	○	・国が実施する共同点検へ参加した。	○												
	④関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・水防管理団体が行う訓練への参加	・H28年度	・R7年度	・水防管理団体が行う訓練への参加、支援	・H28年度	・R7年度	・令和3年度は参加対応なし(水戸・鉈子)	△	・利根川下流河川事務所主催の災害対策用機器操作講習に参加した(鉈子) ・令和4年度は参加対応なし(水戸)	・水防管理団体が行う訓練への参加	・H28.5	・R7年度	・水防管理団体が行う訓練へ、参加した。	○	・水防総合演習(利根川水系)へ、参加した。	○	・水防管理団体が行う訓練への参加【毎年】	・H28年度	・R7年度	・水防訓練については、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、中止となった。	○	・利根川水系連合・総合水防演習へ参加した。	○												
	⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進																																			
	⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築																																			
	⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有											・内水被害危険箇所に関して関係機関と情報の共有化を図っていく。	・H28年度	・R7年度	・水害統計調査により、市町村との情報共有を図った。	○	・水害統計調査により、市町村との情報共有を図った。	○	・関係自治体と情報共有している	・H28年度	・R7年度	・関係市と浸水被害箇所の情報共有を行った。	△	・関係市と浸水被害箇所の情報共有を図った。	△											
	⑧重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認											・重要水防箇所・水防資機材等の共同点検を実施。	・R3年度	・R7年度	・重要水防箇所について、毎年見直しを実施している。 ・水防資機材を確認し、不足箇所へは補充を行った。	○	・重要水防箇所について、毎年見直しを実施している。 ・水防資機材を確認し、不足箇所へは補充を行った。	○	・重要水防箇所・水防資機材等の共同点検を実施。	・R3年度	・R7年度	・重要水防箇所の確認を行った。 ・水防資器材の点検を実施した。	○	・重要水防箇所合同巡視を書面開催	○											
	⑨水防に関する広報の充実(水防団員確保に係る取組)																																			
	⑩水防訓練の充実											・実践的な水防訓練の検討、実施	・R3年度	・R7年度	県管理河川における情報伝達訓練及び洪水対応演習の実施	○	水防総合演習(利根川水系)へ、参加した。 県管理河川における情報伝達訓練及び洪水対応演習の実施	○	・実践的な水防訓練の検討、実施	・R3年度	・R7年度	・情報伝達訓練を実施 ・水防訓練については、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、中止となった。	○	・情報伝達演習を実施。	○											
	⑪水防関係者間での連携、協力に関する検討											・広域的、効率的な水防活動の実施に向けた関係者との連携、協力	・R3年度	・R7年度	取り組み内容の検討	○	茨城県管理河川減災対策協議会の開催により、各水防、防災関係者と情報共有を図った。	○	・広域的、効率的な水防活動の実施に向けた関係者との連携、協力	・R3年度	・R7年度	・香取地区水防連絡会において、関係市町と水防活動を行うための連携、協力について確認した。	○	・香取地区水防連絡会において、関係市町と水防活動を行うための連携、協力について確認した。	○											
2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																																				
(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																																				
	①排水機・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H28年度	・R7年度	・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成への協力	・H28年度	・R7年度	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	△	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・関係機関から作成に伴う協力要請がなかった。	△	・関係機関から作成に伴う協力要請がなかった。	△												
	②排水訓練の実施	・水防訓練と同様に各自自治体持ち回りで実施する	・H28年度	・R7年度	・自治体訓練への支援	・H28年度	・R7年度	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	△	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	・関係自治体から実施する訓練への参加	・H28年度	・R7年度	・河川事務所が実施する排水ポンプ車の操作訓練へ参加し、技術の習得をした。	○	・河川事務所が実施する排水ポンプ車の操作訓練へ参加し、技術の習得をした。	○	・関係自治体から実施する訓練への参加	・H28年度	・R7年度	・関係機関における緊急排水計画の作成されていないため、訓練を実施していない。	△	・関係機関における緊急排水計画の作成されていないため、訓練を実施していない。	△												
	③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成	・作成に必要な情報の提供及び支援	・H28年度	・R7年度	・排水計画(案)作成への支援	・H28年度	・R7年度	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	△	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・作成に必要な情報の提供	・H28年度	・R7年度	・関係機関から作成に伴う協力要請がなかった。	△	・関係機関から作成に伴う協力要請がなかった。	△												
	④排水設備の耐水化	・排水設備の耐水化	・R3年度	・R7年度																																
	⑤排水準備計画の作成	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	△	・現時点において、作成への協力作業は生じていない(水戸・鉈子)	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	・関係機関から作成に伴う協力要請がなかった。	△	・関係機関から作成に伴う協力要請がなかった。	△												

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■:対象外

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■:対象外

[illegible]

(1) 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等	
-----------------------------	--

[illegible]

作成済み	H29年度 R7年度	作成済み。適宜修正。	作成済み。適宜修正。	●	-タイムラインの策定を行う	-H28年度 R7年度	-霞ヶ浦、志瀬川に対応したタイ	●	-霞ヶ浦、志瀬川に対応したタイ	●	-避難に留意した小貝川・利根	-H28年度 -R3年度	-災害対策基本法の一部改正	●	-R3年度に災害対策基本法の	●	-水害対応チェックリストにより	-H29年度 -R7年度	→一段階先超越情報を発令す	●	-洪水タイムライン(防災行動計	●
------	------------	------------	------------	---	---------------	-------------	-----------------	---	-----------------	---	----------------	--------------	---------------	---	----------------	---	-----------------	--------------	---------------	---	-----------------	---

[illegible]

OR4取り組み状況について(個票)2/6

●:実施済み、○:実施中(検討中を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■:対象外

項目	事項	内容	土浦市					石岡市					龍ヶ崎市					鹿嶋市													
			実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況								
				着手	完了						着手	完了						着手	完了					着手	完了						
(3)防災教育や防災知識の普及																															
①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置		問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・R7年度	平時は防災危機管理課、発災時は市民班の所掌業務として災害総合相談窓口の開設・運営に関することを行う	●	平時は防災危機管理課、発災時は市民班の所掌業務として災害総合相談窓口の開設・運営に関することを行う	●	・ケース(地域)ごとの問い合わせ窓口を明確にする	・H28年度	・R7年度	・平時は、問い合わせ内容に応じて担当課で対応。災害時は、防災危機管理課を窓口として対応。	●	・平時は、問い合わせ内容に応じて担当課で対応。災害時は、防災危機管理課を窓口として対応。	●	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・R3年度	・水災害等に関する問い合わせ窓口を設置している。(平時には市民危機管理課で対応し、災害対応時には相談窓口班による対応としている)	●	・水災害等に関する問い合わせ窓口を設置している。(平時には市民危機管理課で対応し、災害対応時には相談窓口班による対応としている)	●	・問合せ窓口を設置している。	・H28年度	・R7年度	主な行政窓口として、交通防災課、道路建設課、施設管理課で対応。	●	主な行政窓口として、交通防災課、道路建設課、施設管理課で対応。	●		
		・防災講演会等での実施を検討する	・H28年度	・R7年度	・トヨタカラー南茨城(株)土浦店にて防災に関するクイズや避難所物資の展示等を行うイベントを開催	●	・水防災に関する出前講座、講演会を実施	●	・地域防災訓練にて実施する	・H28年度	・R7年度	・自治会や自主防災組織での訓練時、出前講座等で講話を実施	●	・自治会や自主防災組織での訓練時、出前講座等で講話を実施	●	・9/1～9/8下館河川事務所(竜ヶ崎川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会と連携し、避難所水害に関するパネルを展示予定 ・浸水想定区域対象地区にて「マイタイムライン」作成講座を実施し、住民の自助意識を啓発する	・H29年度	・R7年度	・「流域経済大学・利根川下流河川事務所」下館河川事務所と連携し、令和3年度に減災対策協議会と連携し、避難所水害に関するパネルを展示予定 ・浸水想定区域対象地区にて「マイタイムライン」作成講座を実施し、住民の自助意識を啓発する	●	・「流域経済大学・利根川下流河川事務所」下館河川事務所と連携し、令和3年度に減災対策協議会と連携し、避難所水害に関するパネルを展示予定 ・浸水想定区域対象地区にて「マイタイムライン」作成講座を実施し、住民の自助意識を啓発する	●	・実施に向けて検討する	・H28年度	・R7年度	・「マイタイムライン」の作成や地域の危険箇所の再確認を行った。 ・地域からの要望を受けて、出前講座の中で防災全般についての説明を実施し、その中で水災害の内容を取り入れる。 ・「龍ヶ崎河川事務所」を講師に、市内小学校で、「マイタイムライン」作成講座を実施。	○	・「マイタイムライン」の作成や地域の危険箇所の再確認を行った。 ・地域からの要望を受けて、出前講座の中で防災全般についての説明を実施し、その中で水災害の内容を取り入れる。	●		
②水防災に関する説明会の開催・広報の実施			・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R7年度		●		●		●	・H28年度	・R3年度		●		○		○		○		○		
			・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R7年度		●		●		●	・H28年度	・R3年度		●		○		○		○		○		
③教員を対象とした講習会の実施		・例年、防災講演会への教員の参加要請を行っている	・H30年度	・R7年度	新型コロナウイルス感染症の影響により講演会中止	×	RS2月に防災講演会実施。教員の出席あり。	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に講習会を実施する。	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・「学校担当課と調整し、小中学生への講習会を教員も含め検討」実施する。	・H28年度	・R3年度	・利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・令和3年度に利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に講習会を実施し、その中で水災害の説明を行った	・H28年度	・R7年度	小学校からの要望によるものを中心に、説明会を実施し、その中で水災害の説明を行った	△	小学校からの要望によるものを中心に、説明会を実施し、その中で水災害の説明を行った	△		
			・H28年度	・R7年度		×		●	・市内小中高校を対象に出前講座により実施する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・市内の小中学生向けに防災教育を実施	●	・平成28年6月5日市内合同防災訓練において、水戸気象台の支援を受けて、防災教育を実施 ・市防災気象アドバイザー(委託)が市内小中学生に向けて水防教育を実施	・H28年度	・R3年度	・利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・令和3年度に利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に実施する	・H28年度	・R7年度	浸水想定区域にある小学校を対象に、洪水等に関する防災教室を実施	○	浸水想定区域にある小学校を対象に、洪水等に関する防災教室を実施	○		
④小学生を対象とした防災教育の実施		・小・中学校の防災訓練等に併せて、防災士等に協力を要請し、防災に対する講習等の実施を推進する	・H28年度	・R7年度	新型コロナウイルス感染症の影響により訓練未実施	×	小学校単位の防災訓練を実施	●	・市内小中高校を対象に出前講座により実施する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・市内の小中学生向けに防災教育を実施	●	・平成28年6月5日市内合同防災訓練において、水戸気象台の支援を受けて、防災教育を実施 ・市防災気象アドバイザー(委託)が市内小中学生に向けて水防教育を実施	・H28年度	・R3年度	・利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・令和3年度に利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に実施する	・H28年度	・R7年度	浸水想定区域にある小学校を対象に、洪水等に関する防災教室を実施	○	浸水想定区域にある小学校を対象に、洪水等に関する防災教室を実施	○		
			・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R3年度	・利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・令和3年度に利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に実施する	・H28年度	・R7年度	浸水想定区域にある小学校を対象に、洪水等に関する防災教室を実施	○	浸水想定区域にある小学校を対象に、洪水等に関する防災教室を実施	○		
⑤出前講座等を活用した講習会の実施		・出前講座等を活用した講習会の実施	・H28年度	・R7年度	地区の依頼に基づき2件実施	●	依頼に基づき6件実施	●	・出前講座等を活用した講習会の実施	・H28年度	・R7年度	・自治会や自主防災組織での訓練時、出前講座等で講話を実施	●	・自治会や自主防災組織での訓練時、出前講座等で講話を実施	●	・地域からの要望によるものを中心に、出前講座の中で防災全般についての説明会を実施し、その中で水災害の説明を行う	・H28年度	・R7年度	・地域からの要望によるものを中心に、出前講座の中で防災全般についての説明会を実施し、その中で水災害の説明を行う	○	・地域からの要望によるものを中心に、出前講座の中で防災全般についての説明会を実施し、その中で水災害の説明を行う	●	・出前講座等を活用した講習会の実施	・H28年度	・R7年度	大野中学校(10/25) 中野西小学校(11/7) 浜津賀台地区(11/21) 新野小学校(11/15) 野村地区を考える会(11/25)	●	大野中学校(10/25) 中野西小学校(11/7) 浜津賀台地区(11/21) 新野小学校(11/15) 野村地区を考える会(11/25)	●		
		・広報誌等でのブッシュ型の洪水予報等の情報入手手段の周知を検討	・H28年度	・R7年度	・市報等により、情報取得手段について適宜、周知している。	●	・市報等により、情報取得手段について適宜、周知。	●	・情報の入手方法について啓発している。	・H28年度	・R7年度	・訓練や出前講座、防災研修会などで啓発	○	・広報車、防災行政無線、メール配信、エリアメールによって発信 ・音声一斉配信サービスを導入	・H28年度	・R3年度	・広報車、防災行政無線、メール配信、エリアメールによって発信 ・小貝川・利根川にてブッシュ型メール配信サービスを実施し、音声一斉配信サービスを導入し、土砂災害警戒区域住民に電話で土砂災害警戒情報を発信した。(H28年度) ・防災アプリの導入(R2.8)	・H28年度	・R3年度	・広報車、防災行政無線、メール配信、エリアメールによって発信 ・小貝川・利根川にてブッシュ型メール配信サービスを実施し、音声一斉配信サービスを導入し、土砂災害警戒区域住民に電話で土砂災害警戒情報を発信した。(H28年度) ・防災アプリの導入(R2.8)	●	・令和3年度に利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に実施する	・H28年度	・R7年度	・避難指示発令の際に、一人暮らしの高齢者へ直接避難を促す電話連絡及び連絡が付かない家への訪問を実施する。 ・広報車、防災行政無線、メール配信、ツイッター、フェイスブック等によって配信。	●	・浸水想定区域にある小学校を対象に実施する	・H28年度	・R7年度
⑥ブッシュ型の洪水予報等の情報発信		・水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・H28年度	・R7年度	市HPに川の防災情報リンク先設定	●	市HPに川の防災情報リンク先設定	●	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、情報を提供している	・H28年度	・R7年度	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、情報を提供している	●	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、情報を提供している	●	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、情報を提供している	・H28年度	・R3年度	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、情報を提供している	●	・令和3年度に利根川下流河川事務所と連携し、龍ヶ崎小学校で総合の時間に水害に対する防災授業を実施した。	●	・市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、情報を提供している	・H28年度	・R7年度	市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、随時情報提供を行っている	●	市公式サイトにて、川の防災情報(水位及びライブカメラ映像)をリンクし、随時情報提供を行っている	●		
		・実施に向けて検討をする	・H28年度	・R7年度	・実施に向け内部検討中	○	・実施に向け内部検討中	○	・情報収集を図り、実施に向けて検討する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・浸ヶ浦では該当なし	・H28年度	・R3年度	・浸ヶ浦では該当なし	■	・国で行なう履行検査に合わせ実施する。	・H28年度	・R7年度	許可工事物管理業者への防災教育の取組みについて、関係機関と協議を行った。	○	許可工事物管理業者への防災教育の取組みについて、関係機関と協議を行った。	○				

2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組

(1)より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化																						
①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施		・水防訓練に併せて伝達訓練の実施	・H28年度	・R7年度	・実施済み 消防団兼任のため、普段から継続実施	●	・実施済み 消防団兼任のため、普段から継続実施	●	・消防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等でを行っている	・H28年度	・R7年度	・日頃の訓練や火災現場等にて実施	○	・日頃の訓練や火災現場等にて実施	○	・消防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等でを行っている	・H28年度	・R3年度	・消防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等でを行っている	●	・消防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等でを行っている	●
			・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R7年度		○		○		・H28年度	・R3年度	・消防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等でを行っている	●	・消防団が、水防団を兼務しており、伝達の確認や実施については、日頃の訓練や火災現場等でを行っている	●
②水防団同士の連絡体制の確保		・各水防団への無線機器の配備計画策定中	・H28年度	・R7年度	・デジタル無線機及びトランシーバーを配備済み	●	・デジタル無線機及びトランシーバーを配備済み	●	・連絡体制を確保する	・H28年度	・R7年度	・消防団として連絡体制確保済み	●	・消防団として連絡体制確保済み	●	・連絡体制を確保する	・H28年度	・R3年度	・各行動部長に携帯型無線機を配備した(R2年度)	●	・各行動部長に携帯型無線機を配備した(R2年度)	●
			・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R3年度	・各行動部長に携帯型無線機を配備した(R2年度)	●	・各行動部長に携帯型無線機を配備した(R2年度)	●
③水防団や地域住民が参加する水に対するリスクが高い区間の共同点検		・河川事務所が実施している重要水防箇所等の共同点検への参加	・H28年度	・R7年度	新型コロナウイルスの影響により中止	×	新型コロナウイルスの影響により中止	×	・河川事務所が実施している重要水防箇所等の共同点検への参加	・H28年度	・R7年度	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、浸ヶ浦中岸の点検を担当のみで実施	●	・毎年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加していく	●	・毎年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加していく	・H28年度	・R7年度	・例年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	○	・例年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	○
			・H28年度	・R7年度		×		×		・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R3年度	・例年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	○	・例年、河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	○
④関係機関が連携した実働水防訓練の実施		・毎年、消防本部主導の水防訓練を実施	・H28年度	・R7年度	新型コロナウイルス感染症拡大のため訓練中止	×	消防本部主導の水防訓練を実施、救助訓練に関しては前日の雨による河川増水に伴い中止	●	・実施の必要性を精査し検討する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・各関係機関が連携し、タイムライン(小貝川・利根川対応)に基づいた避難行動要援型の水害対応訓練を実施した ・小貝川・利根川洪水避難計画に基づいた図上型訓練を行う。	・H30年度	・R3年度	・各関係機関が連携し、タイムライン(小貝川・利根川対応)に基づいた避難行動要援型の水害対応訓練を実施した ・小貝川・利根川洪水避難計画に基づいた図上型訓練を行う。	●	・小貝川・利根川洪水避難計画に基づいた避難行動要援型の水害対応訓練を実施した ・小貝川・利根川洪水避難計画に基づいた図上型訓練を行う。	●
			・H28年度	・R7年度		×		●		・H28年度	・R7年度		△		△		・H30年度	・R3年度	・各関係機関が連携し、タイムライン(小貝川・利根川対応)に基づいた避難行動要援型の水害対応訓練を実施した ・小貝川・利根川洪水避難計画に基づいた図上型訓練を行う。	●	・小貝川・利根川洪水避難計画に基づいた避難行動要援型の水害対応訓練を実施した ・小貝川・利根川洪水避難計画に基づいた図上型訓練を行う。	●
⑤水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進		・市のイベント等や各分団において募集活動の実施チラシの配布のほり旗の作成	・H28年度	・R7年度	・市報等での募集の実施を検討	○	・市報等での募集の実施を検討	○	・実施の必要性を精査し検討する	・H28年度	・R7年度	・消防団員が水防活動を兼務しており、消防団員の募集については広報誌、団員による声かけやホームページ等で募集している。	○	・消防団員が水防活動を兼務しており、消防団員の募集については広報誌、団員による声かけやホームページ等で募集している。	○	・水防団入団の募集広報を実施	・H28年度	・R7年度	・水防団を兼務する消防団員の加入促進を促すための募集広報を市広報誌やホームページ掲載、市内行事において消防団を募集した ・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	○	・水防団を兼務する消防団員の加入促進を促すための募集広報を市広報誌やホームページ掲載、市内行事において消防団を募集した ・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	○
			・H28年度	・R7年度		○		○		・H28年度	・R7年度		○		○		・H28年度	・R7年度	・水防団を兼務する消防団員の加入促進を促すための募集広報を市広報誌やホームページ掲載、市内行事において消防団を募集した ・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	○	・水防団を兼務する消防団員の加入促進を促すための募集広報を市広報誌やホームページ掲載、市内行事において消防団を募集した ・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	○
⑥地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築		・建設業協会との災害協定締結済み	・H29年度	・R7年度	茨城県建設業協会土浦支部土浦分会と災害協定締結済み	●	茨城県建設業協会土浦支部土浦分会と災害協定締結済み	●	・実施の必要性を精査し検討する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施を検討する	・H28年度	・R3年度	・市建築業組合との間で、風水害等の急急対応策を含む災害協定を結んでいる ・市建築業組合に小貝川・利根川洪水避難図上型訓練に参加してもらった(R2年度)	●	・市建築業組合との間で、風水害等の急急対応策を含む災害協定を結んでいる ・市建築業組合に小貝川・利根川洪水避難図上型訓練に参加してもらった(R2年度)	●
			・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R7年度		△		△		・H28年度	・R3年度	・市建築業組合との間で、風水害等の急急対応策を含む災害協定を結んでいる ・市建築業組合に小貝川・利根川洪水避難図上型訓練に参加してもらった(R2年度)	●	・市建築業組合との間で、風水害等の急急対応策を含む災害協定を結んでいる ・市建築業組合に小貝川・利根川洪水避難図上型訓練に参加してもらった(R2年度)	●
⑦内水被害危険箇所の把握及び情報共有		・作成済みの内水ハザードマップを共有	・H28年度	・R7年度	内水ハザードマップ作成済み	●	内水ハザードマップ作成済み	●	・消防、消防団、警察等と共同で、内水等の危険箇所マップを作成し共有する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・担当課により点検や側溝等の改修を行っており、また災害時や平時に問わず、必要な際には危険箇所の共有を行う	・H28年度	・R7年度	・担当課により点検や側溝等の改修を行っており、また災害時や平時に問わず、必要な際には危険箇所の共有を行う	○	・区長、消防署員や水防団(消防団員)と情報共有、点検を実施	○
			・H28年度	・R7年度		●		●		・H28年度	・R7年度		△		△		・H28年度	・R7年度	・担当課により点検や側溝等の改修を行っており、また災害時や平時に問わず、必要な際には危険箇所の共有を行う	○	・区長、消防署員や水防団(消防団員)と情報共有、点検を実施	○
⑧重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認		・重要水防箇所・水防資機材等の共同点検を実施	・R3年度	・R7年度	各関係機関との水防箇所の点検を実施	×	各関係機関との水防箇所の点検を実施	●	・重要水防箇所・水防資機材等の共同点検を実施	・R3年度	・R7年度	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、重要水防箇所の点検を担当のみで実施	●	・重要水防箇所の点検を実施	●	・重要水防箇所・水防資機材等の共同点検を実施	・R3年度	・R7年度	・水防資機材(土のう袋)の適切な管理を行っている。	●	・水防資機材(土のう袋)の適切な管理を行っている。	●
			・R3年度	・R7年度		×		●		・R3年度	・R7年度		●		●		・R3年度	・R7年度	・水防資機材(土のう袋)の適切な管理を行っている。	●	・水防資機材(土のう袋)の適切な管理を行っている。	●
⑨水防に関する広報の充実(水防団員確保に係る取組)		・水防団員の募集、自主防災組織、企業等の参画を促すための広報の検討、実施	・R3年度	・R7年度	水防団員確保のための広報を継続実施	○	水防団員確保のための広報を継続実施	○	・水防団員の募集、自主防災組織、企業等の参画を促すための広報の検討、実施	・R3年度	・R7年度	・消防団員が水防活動を兼務しており、消防団員の募集については広報誌、団員による声かけやホームページ等で募集している	○	・消防団員の募集、自主防災組織、企業等の参画を促すための広報の検討、実施	○	・水防団員の募集、自主防災組織、企業等の参画を促すための広報の検討、実施	・R3年度	・R3年度	・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	●	・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	●
			・R3年度	・R7年度		○		○		・R3年度	・R7年度		○		○		・R3年度	・R3年度	・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	●	・水防団員募集チラシを作成、全戸配布を実施(R2.11)	●
⑩水防訓練の充実		・実践的な水防訓練の検討、実施	・R3年度	・R7年度	新型コロナウイルスの影響により水防訓練中止	×	水防訓練を実施	●	・実践的な水防訓練の検討、実施	・R3年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実践的な水防訓練の検討、実施	・R3年度	・R7年度	・例年、水防訓練(2組合・3組合)に参加しているが、コロナで中止となった。	△	・市単独の水防訓練を実施した。	●
			・R3年度	・R7年度		×		●		・R3年度	・R7年度		△		△		・R3年度	・R7年度	・例年、水防訓練(2組合・3組合)に参加しているが、コロナで中止となった。	△	・市単独の水防訓練を実施した。	●
⑪水防関係者間での連携、協力に関する検討		・広域的、効率的な水防活動の実施に向けた関係者との連携、協力	・R3年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	○	実施に向けた取り組みを継続	○	・広域的、効率的な水防活動の実施に向けた関係者との連携、協力	・R3年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・定期的な水防に関する会議等に出席し、広域的な情報共有を実施した。	・R3年度	・R7年度	・定期的な水防に関する会議等に出席し、広域的な情報共有を実施した。	●	・定期的な水防に関する会議等に出席し、広域的な情報共有を実施した。	●
			・R3年度	・R7年度		○		○		・R3年度	・R7年度		△		△		・R3年度	・R7年度	・定期的な水防に関する会議等に出席し、広域的な情報共有を実施した。	●	・定期的な水防に関する会議等に出席し、広域的な情報共有を実施した。	●

2. ソフト対策の主な取組 ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組

(1)排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																												
①排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H28年度	・R7年度	・計画策定を検討中	○	・計画策定を検討中	○	・検討する	・H29年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・排水ポンプの設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H28年度	・R7年度	・大規模水害を想定した市のハザードマップを基に、令和3年度に耐水化計画を策定した【下水追跡】	○	・大規模水害を想定した市のハザードマップを基に、令和3年度に耐水化計画を策定した【下水追跡】	●	・計画策定に向け関係機関と協議中	・H28年度	・R7年度	排水機場の運転に関する協定を見直し、平成29年5月に変更協定を締結した。	●	排水機場の運転に関する協定を見直し、平成29年5月に変更協定を締結した。	
②排水訓練の実施	水防訓練との同時実施を検討	・H29年度	・R7年度	・計画策定を検討中	○	・計画策定を検討中	○	・検討する	・H29年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・毎年、水防訓練と同様に各自治体持ち回りで実施する	・H28年度	・R7年度	・排水訓練については各排水施設管理者等が各々で操作確認等としている	○	・排水訓練については各排水施設管理者等が各々で操作確認等としている	○	・防災訓練と合同で実施している	・H28年度	・R7年度	防災訓練と合同で実施している	●		
③内水被害危険箇所の排水計画(案)の作成	・排水ポンプ等の設置箇所の選定まで行った排水計画(案)の作成	・H29年度	・R7年度	・計画策定を検討中	○	・計画策定を検討中	○	・検討する	・H29年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	—							・計画策定に向け関係機関と協議中	・H28年度	・R7年度	・計画策定に向け土地改良事務所などの関係機関から意見や要望の聞き取りを行った。・関係機関において現場確認を実施。	○	・計画策定に向け土地改良事務所などの関係機関から意見や要望の聞き取りを行った。・関係機関において現場確認を実施。	
④排水設備の耐水化								・排水設備の耐水化	・R3年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・排水設備の耐水化	・R3年度	・R7年度	・令和3年度に、耐水化計画の策定した【下水追跡】	●	・令和3年度に、耐水化計画の策定した【下水追跡】	●	・排水設備の耐水化	・R3年度	・R7年度		x		
⑤排水準備計画の作成	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	計画策定を検討中	○	計画策定を検討中	○	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	・作成に必要な情報の提供	△	・作成に必要な情報の提供	△	・作成に必要な情報の提供	△	・作成に必要な情報の提供	・R3年度	・R7年度	x	x

OR4取り組み状況について(個票)3/6

[illegible]

OR4取り組み状況について(個票)3/6

項目			事項			内容			潮来市						稲敷市						かすみぐらう市						神栖市																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
									実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			実施内容			着手	完了																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

OR4取り組み状況について(個票)4/6

●:実施済み、○:実施中(検討を含む)、△:実施に向けた取り組みを継続、×:実施していない、■:対象外

項目	事項	内容	行方市					鉢田市					小美玉市					美浦村										
			実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況					
				着手	完了						着手	完了						着手	完了					着手	完了			
1. ハード対策の主な取組																												
(1)洪水を河川内で安全に流す対策																												
(2)避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																												

項目	事項	内容	行方市					鉢田市					小美玉市					美浦村					
			実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況	実施内容	実施期間		R3年度実績	実施状況	R4年度実績	実施状況
				着手	完了						着手	完了						着手	完了				

2. ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取組

(1) 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等																														
	①想定最大規模降雨による浸水想定区域図の公表																													
	②想定最大規模降雨による氾濫シミュレーションの公表																													
	③広域避難計画の策定	・協議会の中で広域避難計画(案)を検討する	・H29年度	・R7年度	・広域避難は要しない	●	・広域避難は要しない	●	・協議会の中で広域避難計画(案)を策定する	・H29年度	・R7年度	市内の避難施設で収容可能なため、広域避難は要しない。	●	・協議会の中で広域避難計画(案)を策定する	・H28年度	・R7年度	市内の避難施設で収容可能なため、広域避難は要しない。	●	・協議会の中で広域避難計画(案)を策定する	・H28年度	・R7年度	市内の避難施設で収容可能なため、広域避難は要しない。	●	・協議会の中で広域避難計画(案)を策定する	・H28年度	・R7年度	稲敷広域消防本部管内市町村広域避難計画(個別計画)の策定に向け内部検討	○	・稲敷広域消防本部管内市町村広域避難計画(個別計画)の策定に向け内部検討	○
	④広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等	・想定最大規模降雨における洪水を対象に、広域避難を反映した洪水ハザードマップを策定する	・H29年度	・R7年度	・広域避難なしのハザードマップの改定を実施	●	・広域避難なしのハザードマップの改定を実施	●	・想定最大規模降雨における洪水を対象に、広域避難を反映した洪水ハザードマップを策定する	・H29年度	・R7年度	・ハザードマップを改訂した※令和5年度更新予定	●	・ハザードマップの更新準備※広域避難はなし※令和5年度更新予定	○	・想定最大規模降雨における洪水を対象に、広域避難を反映した洪水ハザードマップを策定する	・H28年度	・R7年度	・霞ヶ浦の想定最大規模降雨における洪水を対象に、洪水ハザードマップの策定した(広域避難は考慮しない)	●	・霞ヶ浦の想定最大規模降雨における洪水を対象に、洪水ハザードマップの策定した(広域避難は考慮しない)	●	・想定最大規模降雨における洪水を対象に、広域避難を反映した洪水ハザードマップを策定する	・H30年度	・R7年度	・策定に向けて内部検討	○	・策定に向けて内部検討	○	
	⑤まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充	・洪水浸水危険箇所の公表後、設置に向けた検討を行う	・H29年度	・R7年度	・取組を継続	△	・取組を継続	△	・洪水浸水危険箇所の公表後、設置に向けた検討を行う	・H29年度	・R4年度	・要配慮者利用施設を中心に設置場所を選定※令和4年度予算要求	△	・要配慮者利用施設周辺の電柱に洪水浸水危険の標識を設置	●	・洪水浸水危険箇所の公表後、設置に向けた検討を行う	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取組を継続	△	・実施に向けた取組を継続	△	・洪水浸水危険箇所の公表後、設置に向けた検討を行う	・H30年度	・R7年度	・設置に向けて内部検討	○	・設置に向けて内部検討	○	
	⑥要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	・要配慮者利用施設において策定している避難計画の策定計画の中に水害も対象として位置づけ、避難訓練等を支援する	・H29年度	・R7年度	・R3年12月市内100%作成完了。今後は訓練支援を継続。	●	・R4年12月市内100%作成完了。今後は訓練支援を継続。(浸水想定区域外対象18施設)	●	・要配慮者利用施設において策定している避難計画の策定計画の中に水害も対象として位置づけ、情報提供及び避難訓練等を支援する	・H29年度	・R7年度	・避難確保計画は全施設策定済み(14施設) ・14施設のうち、避難行動要支援者の入居・入所が見込まれる2施設での訓練を検討	●	・避難確保計画は全施設策定済み(14施設) ・避難確保計画の随時改訂及び避難訓練報告書提出の徹底を図る	○	・要配慮者利用施設において策定している避難計画の策定計画の中に水害も対象として位置づけ、情報提供及び避難訓練等を支援する。[H29年度～]	・H29年度	・R7年度	・水害ハザードマップ内の要配慮者施設の避難計画作成済	●	・水害ハザードマップ内の要配慮者施設の避難計画作成済	○	・要配慮者利用施設が浸水想定区域外。							
(2) 避難指示の発令に着目したタイムラインの作成																														
	①避難指示の発令に着目したタイムラインの作成	・策定済み	・H27年度	・R7年度	・H27年度に完了。その後避難勧告等の伝達基準変更に伴う改訂等を実施。	●	・H27年度に完了。その後避難勧告等の伝達基準変更に伴う改訂等を実施。	●	・タイムラインの策定を行う	・H29年度	・R7年度	・避難情報発令基準の見直しに伴い、タイムラインの内容を一部改訂	●	・作成済み。適宜修正。	●	・タイムラインの策定を行う	・H29年度	・R7年度	・タイムラインを策定	●	・タイムラインを策定	●	・タイムラインの策定を行う	・H28年度	・R7年度	・策定に向けて内部検討	○	・策定に向けて内部検討	○	
	②避難指示の発令の判断基準に基づいた、マイ・タイムラインの作成	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度			・防災アプリ・デジタルマイタイムラインの周知	●	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度	・河川事務所等の協力を得て、マイタイムライン講習会を開催する ・防災アプリの周知を図る	○	・洪水浸水想定区域の地区に対し、地区図等にてマイタイムラインのチラシを配布 ・防災アプリの周知を図る	●	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度	・広報誌にマイ・タイムラインの広告を掲載した。	●	・広報誌にマイ・タイムラインの広告を掲載した。	●	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度	・促進方法について内部検討	○	・村のホームページや広報誌にマイ・タイムラインに関する情報を掲載	●	
	③「マイ・タイムライン」作成講習の実施	・マイ・タイムラインの作成の促進	・R3年度	・R7年度			・自主防災組織役員・要配慮者利用施設職員を対象としたマイ・タイムライン作成講習会の実施。	●					・マイ・タイムラインの作成の促進	・R4年度	・R7年度	・小学校における防災講習内に実施	●	・マイ・タイムラインの作成の促進	●							・実施方法について内部検討	○			
	④タイムラインに基づく実践的な訓練	・実践的な訓練を実施する	・H29年度	・R7年度	・想定訓練を検討	○	・想定訓練を検討	○	・ロールプレイング等の実践的な訓練の実施する	・H29年度	・R7年度	・訓練方法等の内部検討	○	・訓練内容等の検討※令和5年度実施予定	○	・ロールプレイング等の実践的な訓練の実施する	・H29年度	・R7年度	・訓練方法について内部検討	○	・訓練方法について内部検討	○	・ロールプレイング等の実践的な訓練の実施する	・H28年度	・R7年度	・訓練方法について内部検討	○	・訓練方法について内部検討	○	
	⑤気象情報発令時の「危険度の色分け表示」、「警戒線の現象になる可能性の情報提供」や「メッシュ情報の充実化」等の改善																													
	⑥洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホトラインの構築)																													
(3) 防災教育や防災知識の普及																														
	①水災害に事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	・問い合わせ窓口を検討	・H28年度	・R7年度	・建設部や関係各課と連絡を執って窓口を設置 ・HPの拡充(関係機関の情報をリンク)	●	・建設部や関係各課と連絡を執って窓口を設置 ・HPの拡充(関係機関の情報をリンク)	●	・問い合わせ窓口を設置する	・H28年度	・R7年度	・総務課危機管理室を窓口とした。	●	・設置について検討する	・H28年度	・R7年度	・窓口を一本化している	●	・窓口を一本化している	●	・設置について検討する	・H28年度	・R7年度	・窓口を一本化している	●	・窓口を一本化している	●			
	②水防災に関する説明会の開催・広報の実施	・実施について検討	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを検討	○	・実施に向けた取り組みを検討	○	・実施について検討する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続(H28年陸川水門現地見学会に参加) ・区長会等を対象に防災に関する説明会の実施に向け準備	△	・実施に向けた取り組みを継続(H28年陸川水門現地見学会に参加) ・洪水浸水想定区域内の区長を対象に防災に関する研修会を実施	△	・水防訓練を五月に実施	・H28年度	・R7年度	・浸水想定域のある行政区の区長と水位警報装置の点検を実施した。	●	・浸水想定域のある行政区の区長と水位警報装置の点検を実施した。	●	・実施について検討する	・H28年度	・R7年度	・実施に向けた取り組みを継続	△	・実施に向けた取り組みを継続	△	
	③教員を対象とした講習会の実施	・講習会等を検討	・H29年度	・R7年度	・講習会を検討	○	・講習会を検討	○	・実施について検討する	・H29年度	・R7年度	・教員等へ講習会を検討	○	・毎年実施する総合防災訓練時に教育施設を避難場所に指定し、実施を検討	○	・毎年実施する総合防災訓練時に教育施設を避難場所に指定し、実施を検討	○	・教育委員会と実施について検討する	○	・教育委員会と実施について検討する	○	・小中学校が浸水想定区域外								
	④小学生を対象とした防災教育の実施	・実施について検討	・H29年度	・R7年度	・学校単位の防災訓練を継続実施	○	・学校単位の防災訓練を継続実施	○	・実施について検討する	・H29年度	・R7年度	・霞ヶ浦河川事務所職員によるマイタイムライン講習会を市小中学校にて実施予定も中止※令和4年度実施予定	○	・茨城県防災・危機管理課職員によるマイタイムライン講習会を市小中学校にて実施する	○	・毎年実施する総合防災訓練時に教育施設を避難場所に指定し、実施を検討	○	・防災教育啓発のためのチラシを配布した。	●	・防災教育啓発のためのチラシを配布した。	●	・実施について検討する	・H29年度	・R7年度	・新型コロナウイルス感染拡大により未実施	○	・新型コロナウイルス感染拡大により未実施	○		
	⑤出前講座等を活用した講習会の実施	・出前講座等を活用した講習会の実施	H28年度	・R7年度					・出前講座等を活用した講習会の実施	H28年度	・R7年度	・茨城県の人口ポット(ベッパ)を活用した防災講座の実施に向け検討	△	・茨城県の人口ポット(ベッパ)を活用した防災講座を市内小中学校にて実施する	○	・出前講座等を活用した講習会の実施	・H28年度	・R7年度	・実施について内部で検討した。	●	・実施について内部で検討した。	●	・出前講座等を活用した講習会の実施	H28年度	・R7年度	・講習会実施に向けて内部検討	○	・講習会実施に向けて内部検討	○	
	⑥プッシュ型の洪水予報等の情報発信	・情報入手方法などの周知	・H28年度	・R7年度	・市報やチラシで実施	●	・市報やチラシで実施	●	・情報入手方法などの周知	・H29年度	・R7年度	・緊急連絡メールを活用	●	・緊急連絡メールを活用	●	・検討中	・H28年度	・R7年度	・防災行政無線、エリアメールのほかにより一貫した防災行政無線の活用を図る	●	・防災行政無線、エリアメールのほかにより一貫した防災行政無線の活用を図る	●	・情報入手方法などの周知を検討する	・H28年度	・R7年度	・防災行政無線、防災メール、ツイッター、ホームページ等による情報発信	●	・防災行政無線、防災メール、ツイッター、ホームページ等による情報発信	●	
	⑦水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	・市HPの防災情報内で河川事務所、川の防災情報等のリンクを作成	・H28年度	・R7年度	・川の防災情報等のリンクを作成	●	・川の防災情報等のリンクを作成	●	・関係機関のリンクを貼るなど、ホームページなどに水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供する	・H29年度	・R7年度	・川の防災情報等のリンクを作成	●	・川の防災情報等のリンクを作成	●	・関係機関などのリンクをホームページに記載する	・H28年度	・R7年度	・川の防災情報・水位情報等へのリンクを作成	●	・川の防災情報・水位情報等へのリンクを作成	●	・川の防災Webにて、川の防災情報等のリンクを付し、情報提供を行う	・H28年度	・R7年度	・川の防災Webにて、川の防災情報等のリンクを付し、情報提供を行った	●	・川の防災Webにて、川の防災情報等のリンクを付し、情報提供を行った	●	
	⑧許可作業管理者への防災教育の実施	・実施について検討	・H29年度	・R7年度	・河川管理者(国文省)との共同点検等を利用し実施を検討	○	・河川管理者(国文省)との共同点検等を利用し実施を検討	○	・国、県と連携し支援をする	・H28年度	・R7年度	・実施方法等について内部検討	○	・実施方法等について内部検討	○	・検討する	・H28年度	・R7年度	・実施内容について内部検討	○	・実施内容について内部検討	○	・検討する	・H29年度	・R7年度	・実施方法等について内部検討	○	・実施方法等について内部検討	○	

